

作業改善・ロス削減・データ記録を行う

# 検品定量システム

検品・定量判定作業支援システム

そんなお悩みを解決！！

試供品、サンプル  
袋詰め・多品種

操作が難しい

管理が大変

でも記録を残す  
必要があるし。。

システム導入ができない理由は

導入メリット

準備は簡単！

作業者はハカリを持ち場に設置し、電源を入れるだけ。

管理者は各ハカリへ登録済みのマスターデータを設定し、接続するだけ。

(画面イメージ)



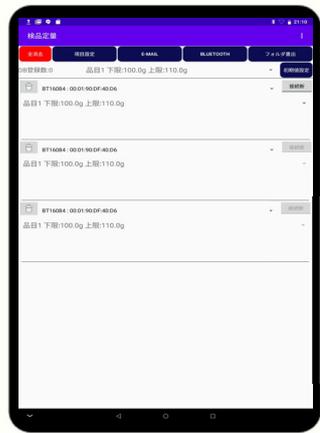
サーバへデータを保存



PCで製作した「品名と上下  
限值データ(マスターデータ)」  
をタブレットシステムへ登録



PCへデータを保存



専用タブレット(Android OS)

マスターデータを各ハカリへ送信



ハカリ① PackNavi



記録データを送信

ハカリ③

DP-6700



ハカリ② UDS-600WP



※最大10台のハカリを接続可能

(操作の流れ)

## ① 設定・接続

[管理者]

- 1) タブレットのシステムを起動します。
- 2) 各ハカリへ登録済みのマスターデータを設定し、ハカリと接続したら完了です。



## ② 作業を開始

[作業員]

- 1) ハカリを持ち場に設置し、電源を入れたら作業を開始。
- 2) ハカリのランプが青色(適量)に点灯でOK。



## ③ 自動で記録

- ・OK(適量)データのみ自動で記録します。
- ・各ハカリ毎にデータを記録します。(CSV形式)



## ④ データを保存

- ・記録データを3つの方法でPCへ保存します。
- ① Bluetooth転送
- ② E-mail転送
- ③ サーバーへの書出し

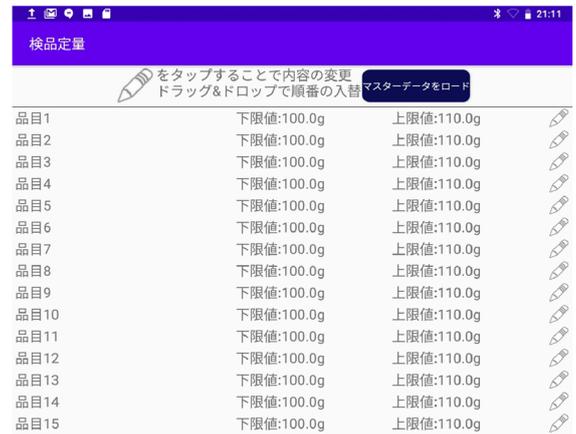


## 検品システム画面



- ・最大10台のハカリと接続可能です。
- ・登録した品目(上下限值)データを出し、ハカリ毎の検品・定量作業内容を記録できます。
- ※記録内容:日時、品目情報、作業結果(重量)

## 品目登録画面



- ・最大20件の品目(上下限值)を登録可能。登録した内容を出し、検品・定量作業を行います。
- ・PCで品目データ(マスターデータ)を作成し、一括登録も可能です。(※MicroSDカードが別途必要)

## 業務に合わせて最大10人(ハカリ10台)まで作業が可能

大和製衡製のデジタルハカリ(Bluetooth通信搭載モデル)のみ対応します。

面倒なハカリの上下限值設定を無線で一括設定、ハカリごとにデータ記録が可能です。

## システム価格の内容

お客様のニーズに合わせて ハカリの「接続可能台数」をお選び下さい。	1台対応	5台対応	10台対応
	150,000円	350,000円	600,000円
専用タブレットPC (Android OS / 10inch)	1台	1台	1台
検品機能	●	●	●
定量判定機能	●	●	●
マスター登録機能	●	●	●
データ記録(CSVファイル)	●	●	●
PCへ保存 (Bluetooth or E-mail転送)	●	●	●
サーバーへの書出し	●	●	●

※ハカリは別売 / 税抜価格です。

### オプション

- ①現地導入設定、②既設タブレットへのセッティングサービス、③カスタマイズ対応、④あんしん保守サポートプラン(1年間更新) ※保守はユーザー様との直接契約になります。

お問合せ先

株式会社 デイモス

電話番号 042-794-7192

E-mail info@dimos.co.jp



■所在地

〒194-0021

東京都町田市中町1-4-2 町田新産業創造センター内

TEL.042-794-7192 / FAX.042-794-7193

<https://www.dimos.co.jp/>